タダノ　カーゴクレーン

ＴＭ－ＺＦ２６３（Ｈ）型

（フック・イン方式）

仕　様　書

スペック番号　TM-26Z-2-302

株式会社 タダノ

管理番号　ＪＡ－０３

TM－ZF263（H）型　カーゴクレーン

1. 主 要 諸 元

クレーン容量	2.63t× 1.6 m（4本掛）
最大作業半径	6.4 m
最大地上揚程	約 7.8 m
ブーム長さ	2.85 m ～ 6.6 m
ブーム伸ばし速度	3.75 m／11 s
旋回角度	360° 連続
旋回速度	2.5 rpm
ブーム起伏角度	1° ～ 76°
ブーム上げ速度	1° ～ 76° ／6.5 s
フック巻上げ速度	16 m/min（4層、4本掛）
ブーム形式	五角形3段油圧同時伸縮式
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押式　1本 ワイヤロープ式伸縮装置　1基
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ押上式
旋回装置	油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式（ボールベアリング支持） 旋回自動ロック付
巻上装置	油圧モータ駆動平歯車減速式 メカニカルブレーキ
ワイヤロープ	径8㎜ × 長さ 45 m 7×7＋6×WS(26)
フック格納装置	フック・イン（ブーム先端フック格納）方式
アウトリガ	複動油圧シリンダ直押式（手動引出し） 最大張出幅 3.0 m、中間張出幅 2.4 m、最小張出幅 1.72 m
油圧ポンプ	ギヤポンプ
作動油タンク容量	22ℓ
アクセル方式	オートアクセル（操作レバー連動アクセル機構）及び単独アクセル
安全装置	荷重計、荷重指示計、巻過自動停止装置（警報機能付）、P.T.O.作動確認ランプ、玉掛けロープはずれ止め、警報ブザー、油圧安全弁、油圧シリンダロック装置

（注）　各速度は、無負荷、ポンプ吐出量 53ℓ/minの場合の値を示します。

2. 空 車 時 定 格 総 荷 重 表

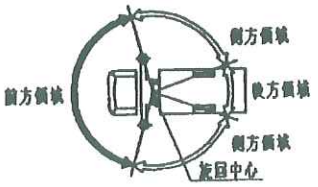
単位（t）

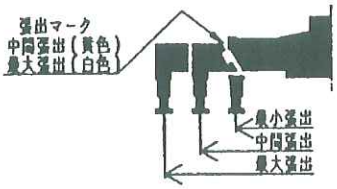
2.85mブーム，4.72mブーム				
作業半径	空車時定格総荷重（後方・側方吊り）			
	アウトリガ最大張出		アウトリガ最小張出	
(m)	A	B	A	B
1.6 以下	2.63	2.63	1.58	1.58
1.8	2.23	2.23	1.23	1.23
2.0	2.03	2.03	1.03	1.03
2.5	1.53	1.48	0.63	0.63
3.0	1.18	1.03	0.48	0.48
3.5	0.88	0.78	0.38	0.38
4.0	0.73	0.63	0.33	0.33
4.52	0.58	0.53	0.28	0.28

単位（t）

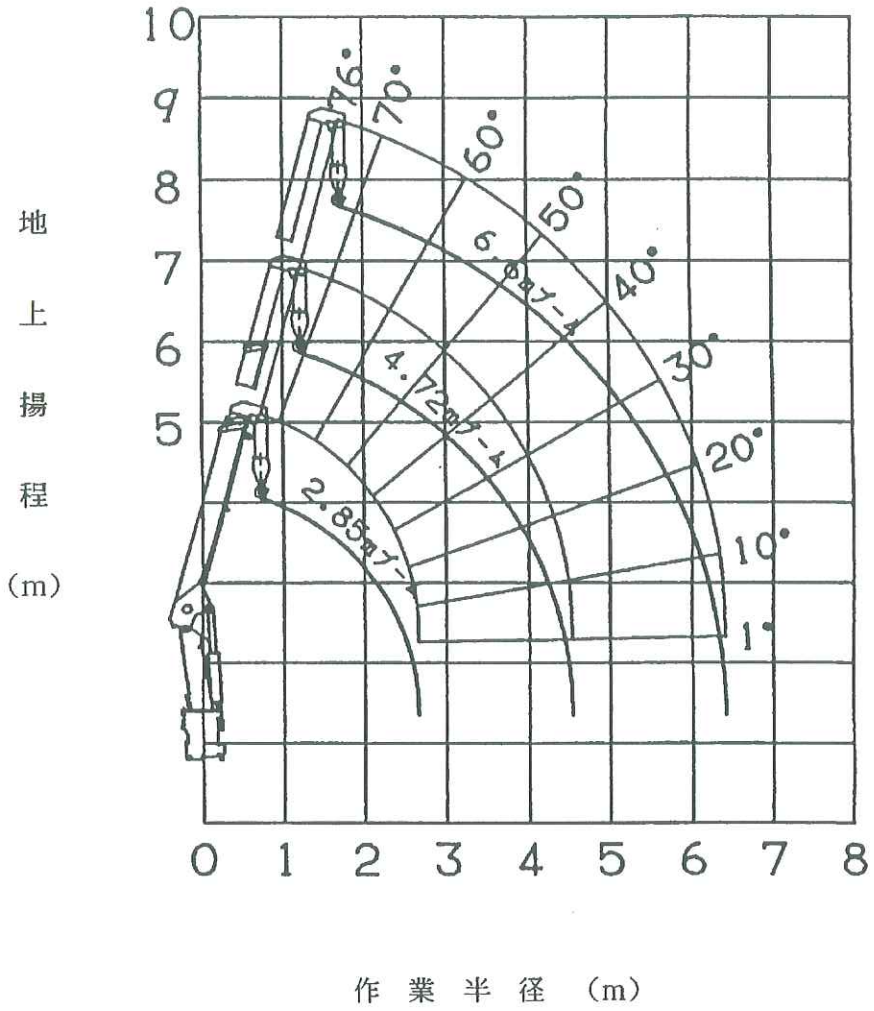
6.6mブーム		
作業半径	空車時定格総荷重（後方・側方吊り）	
	アウトリガ最大張出	
(m)	A	B
2.6 以下	——	1.23
2.8 以下	1.23	——
3.0	1.13	1.03
3.5	0.88	0.78
4.0	0.68	0.63
4.5	0.58	0.53
5.0	0.48	0.43
5.5	0.43	0.38
6.0	0.38	0.35
6.4	0.35	0.33

（注）1. 上表は、水平堅土上にアウトリガを使用してクレーンを水平に設置したときの性能であり、つり具等の重量（フック重量 30 kg）を含んだ値を示します。
2. 空車時定格総荷重は、クレーンの強度及び車両の安定度に基づいています。
3. 上表の作業半径は、負荷時のたわみを含んだ実際の作業半径を示します。
4. アウトリガ中間張出時は、アウトリガ最小張出の性能で作業してください。
5. 前方領域で作業するときは、空車時定格総荷重の 25%以下で作業してください。
6. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
7. 4.72mを超えるブーム長さで作業するときは、必ずアウトリガを最大に張り出してください。
8. 4.72mブームとは、2段目ブーム側板の▱マークが1段目ブームから半分現れた状態です。
9. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。



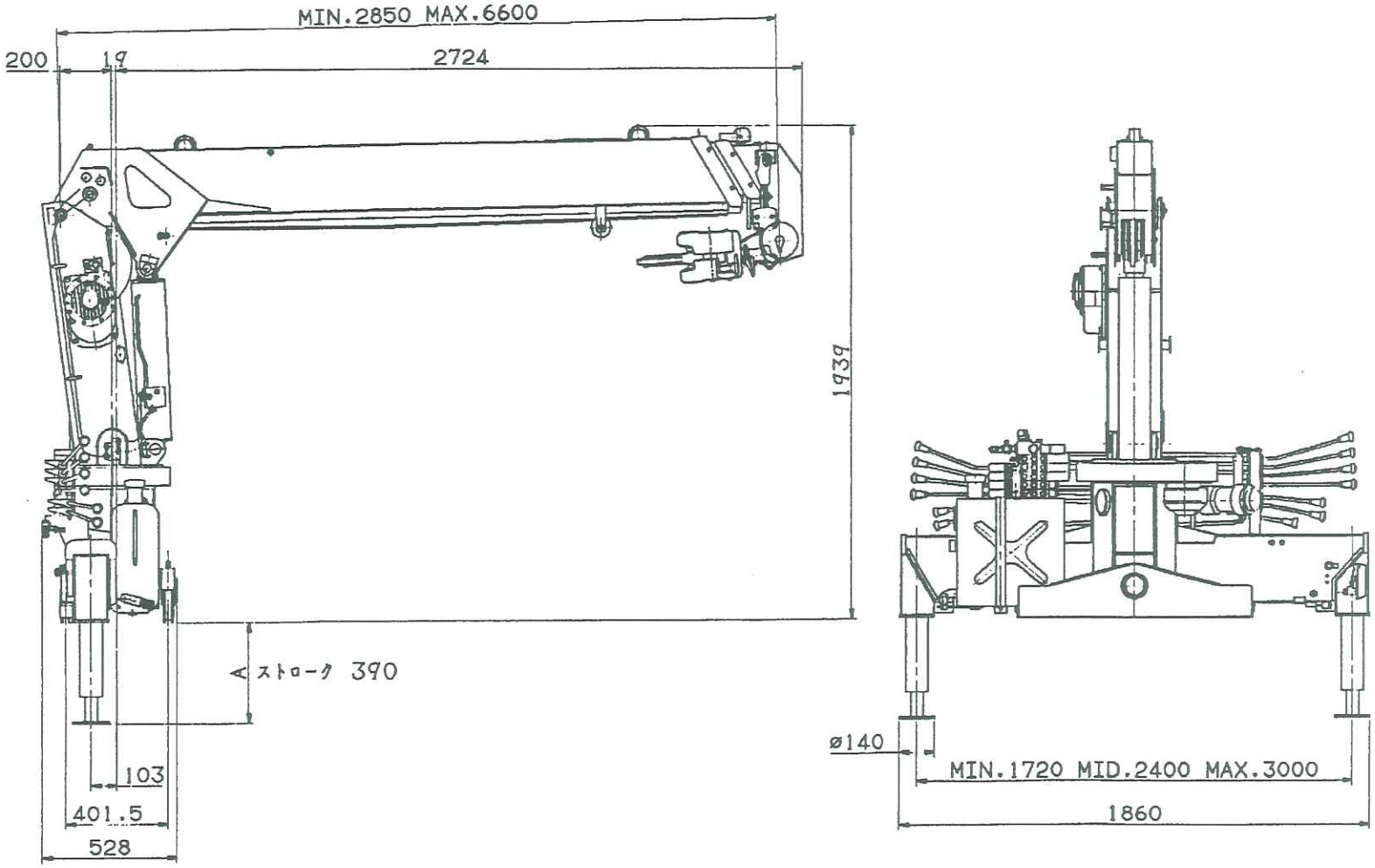


3. 作業半径－揚程図



（注） 1. 本図はブームのたわみを含んでいません。
2. 4.72mブームとは、2段目ブーム側板の▱マークが1段目ブームから半分現れた状態です。

4. 外　観　図



（注）A寸法は床板寸法により異なります。
最小値　Amin=401mm